

「とちぎ未来開拓プログラム」取組期間の収支見込みについて

1 概要

平成22年度当初予算や国の地方財政対策等を踏まえ、「とちぎ未来開拓プログラム」取組期間中の収支見込みを試算しました。

平成22年度当初予算案をベースに、プログラムで取り組むこととした歳出・歳入全般にわたる見直しの効果を織り込み、いくつかの前提条件を設定し機械的に試算したものです。したがって、今後の経済環境の変化や国の予算編成の動き、地方分権改革などによって、試算した数値は大きく変動します。

2 試算の考え方

前提条件

- ・ 対象 平成22年度当初予算を前提とした一般会計当初予算
- ・ 期間 「とちぎ未来開拓プログラム」の目標年次である平成25年度まで
- ・ 手法 歳出総額ベース及び一般財源ベースで試算

・歳出、歳入ともプログラムによる取組効果を織り込んでいます。
・職員費は、職員定数減及び平成24年度までの給与カット等を見込んでいます。
・公債費、主要義務費、税交付金等は、平成22年度当初予算をベースに所用見込み額で試算しています。
・税、交付税は、平成22年度当初予算額をベースにプログラムにおける伸び率で試算しています。
・臨時財政対策債は、平成22年度単年度措置を除いた上で、税の伸び率に連動して減額すると試算しています。

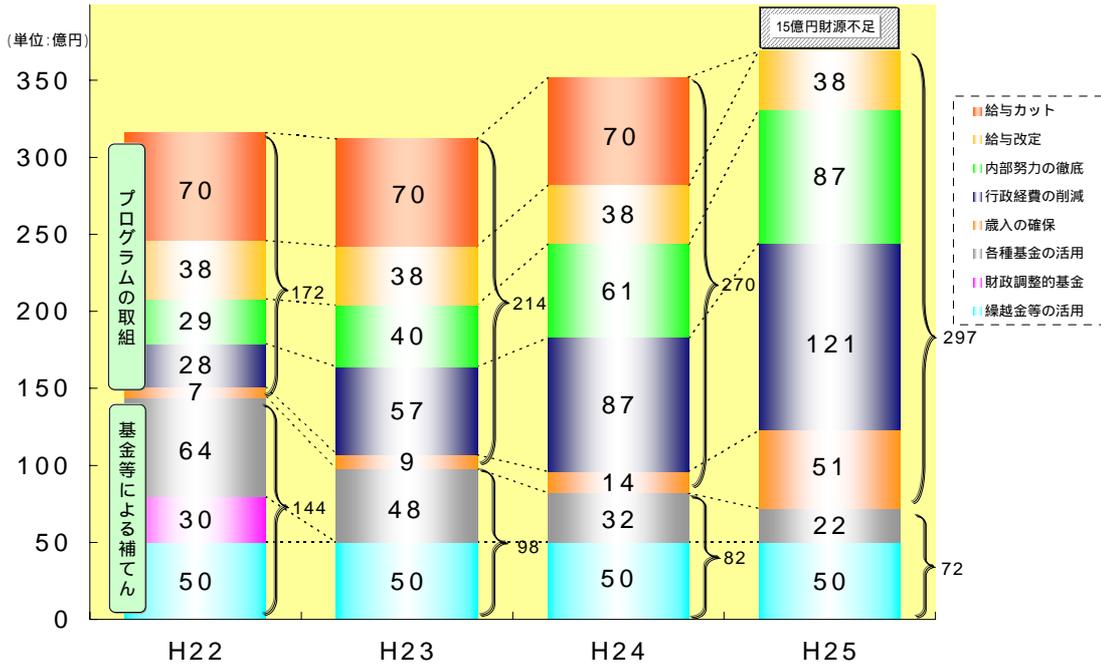
歳 出		平21当初予算		平22当初予算		平23		平24		平25	
区 分		伸び率	伸び率	伸び率	伸び率	伸び率	伸び率	伸び率	伸び率	伸び率	
プログラムによる取組効果額	下記には織り込み済		168		208		259		249		
1 投資的経費	1,266	0.3	1,313	3.7	1,174	10.6	915	22.1	940	2.7	
(1)公共事業費・直轄負担金等	493	10.8	438	11.2	414	5.5	396	4.3	396	0.0	
(2)その他建設事業費	773	7.8	875	13.2	760	13.1	519	31.7	544	4.8	
2 義務的経費	4,543	1.3	4,423	2.6	4,445	0.5	4,516	1.6	4,671	3.4	
(1)職員費	2,138	1.1	2,010	6.0	1,991	0.9	1,957	1.7	2,034	3.9	
(2)公債費	991	3.2	963	2.8	952	1.1	991	4.1	1,028	3.7	
(3)主要義務費	931	0.4	986	5.9	1,012	2.6	1,070	5.7	1,113	4.0	
(4)税交付金等	483	1.2	464	3.9	490	5.6	498	1.6	496	0.4	
3 その他消費的経費	1,860	7.4	2,214	19.0	2,057	7.1	1,950	5.2	1,904	2.4	
(1)積立金・県単貸付金等	1,065	12.3	1,284	20.6	1,275	0.7	1,275	0.0	1,275	0.0	
(2)その他一般行政費	795	1.3	929	17.0	782	16.0	675	13.7	629	6.8	
歳 出 合 計	7,669	0.9	7,949	3.6	7,676	3.4	7,381	3.8	7,515	1.8	
一般財源ベース A	5,455	23.4	5,304	2.8	5,101	3.8	5,072	0.6	5,163	1.8	

歳 入		平21当初予算		平22当初予算		平23		平24		平25	
区 分		伸び率	伸び率	伸び率	伸び率	伸び率	伸び率	伸び率	伸び率	伸び率	
プログラムによる取組効果額	下記には織り込み済		+6		+8		+13		+50		
1 県税・地方消費税清算金	2,677	17.4	2,322	13.3	2,310	0.5	2,350	1.7	2,389	1.7	
2 地方交付税	1,250	9.6	1,270	1.6	1,247	1.8	1,265	1.4	1,278	1.0	
3 地方譲与税等	189	190.8	260	37.6	263	1.2	267	1.5	272	1.9	
4 交安交付金、繰越金等	18	0.0	18	0.0	18	0.0	18	0.0	18	0.0	
5 県債	1,059	33.5	1,312	23.9	1,153	12.1	1,102	4.4	1,117	1.4	
うち臨時財政対策債	509	103.6	840	65.0	754	10.2	740	1.9	723	2.3	
歳入（一般財源）合計 B	5,193	1.2	5,182	0.2	4,991	3.7	5,002	0.2	5,074	1.4	
うち地方一般財源	4,625	1.5	4,692	1.4	4,574	2.5	4,622	1.0	4,662	0.9	
財源不足額 C = B - A	262		122		110		70		89		
基金等充当額 D	262		122		110		70		78		
充当後不足額 E = C + D	0		0		0		0		11		
年度末活用可能基金残高見込み			108		48		28				

基金等充当額のH23～H25の額には、繰越金50億円を含む。
端数処理の関係で合計の数字が一致しない場合がある。

「とちぎ未来開拓プログラム」と「平成22年度当初予算」【比較】

【プログラム】

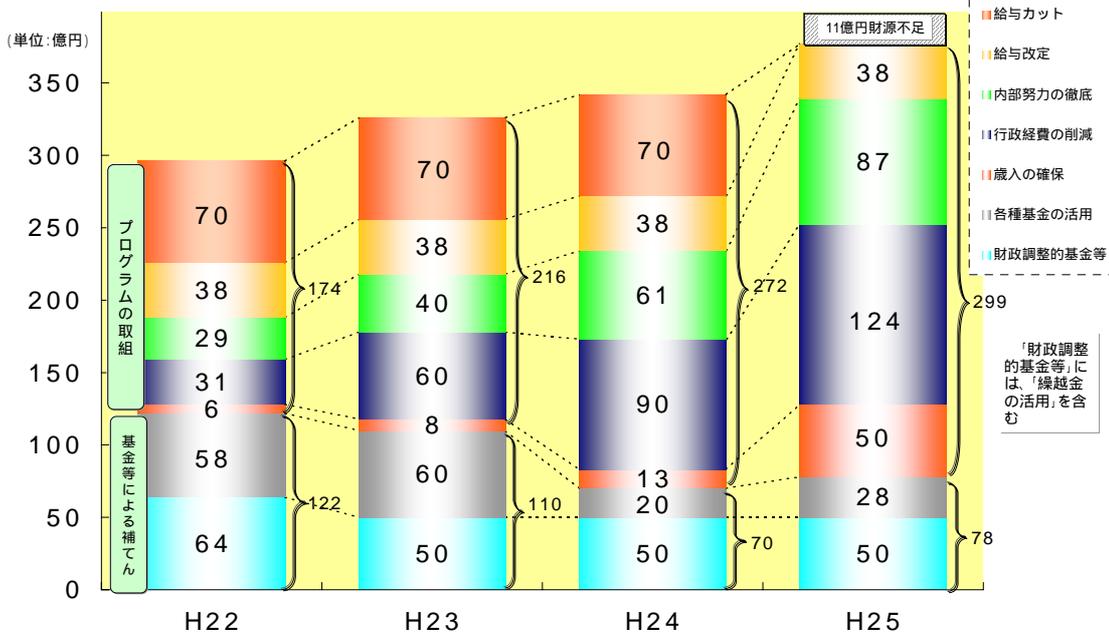


	H22	H23	H24	H25
中期財政収支見込みにおける財源不足額	316	312	352	384
プログラムの取組効果(当該年度)	172	42	56	27
前年までの取組効果		172	214	270
財源不足額	144	98	82	87
基金等充当額	144	98	82	72
差し引き	0	0	0	15
年度末基金使用可能額	102	54	22	0

(単位: 億円)

活用可能な基金の状況
計169億円
(1)財政調整的基金 30億円
(2)各種基金 166億円
平成21年度未活用可能見込み額

【平成22年度当初予算】



プログラム	当該年度取組	H22	H23	H24	H25
取組効果		174	42	56	27
前年度取組分			174	216	272
財源不足額		122	110	70	89
基金等充当額		122	110	70	78
差し引き		0	0	0	11
活用可能基金残(H21末は166億円)		108	48	28	-

「取組期間における収支見込み」財源不足額

プログラム策定時は、15億円であったので、4億円改善!